

高速道路等の整備と一体となる道路ネットワーク整備の促進について

【担当省庁】国土交通省

京都府・京都市共同提案

幹線道路整備によるストック効果を最大限に高めるため、新名神高速道路の暫定4車線開通を前提としたまちづくりはもとより、その後の6車線開通時においても、物流を産業競争力の源泉としていくために欠かせないアクセス道路や関連道路の整備、また、隣接府県等との交流・連携を促進するバイパス整備などが遅滞なく推進されるよう必要な予算を確保いただきたい。

〔個別補助事業〕

○新名神高速道路関連アクセス道路整備事業

(国道307号(郷ノ口)、山城総合運動公園城陽線(城陽橋))

○山陰近畿自動車道関連アクセス道路事業

(国道312号(大宮峰山インターアクセス道路))

○府県境道路事業(国道429号榎峠バイパス)

○土砂災害対策道路事業

〔社会資本整備総合交付金〕

○国土強靱化地域計画に基づく道路事業

(国道423号法貴バイパス、小倉西舞鶴線白鳥工区、綾部宮島線肱谷バイパス 等)

【現状・課題等】

■R5 補正内示額(事業費:京都府(京都市・市町村含)、道路局・都市局分)

[個別補助事業] 51.5億円(R4補正比:101%)

[社会資本整備総合交付金] 47.9億円(R4補正比:303%)

[合計] 99.4億円(R4補正比:149%)

■R6 当初内示額(事業費:京都府(京都市・市町村含)、道路局・都市局分)

[個別補助事業] 143.0億円(R5当初比:99%)

[社会資本整備総合交付金] 104.4億円(R5当初比:95%)

[合計] 247.4億円(R5当初比:97%)

